

令和4年9月7日

只見町議会議長 大塚 純一郎様

総務厚生常任委員会

委員長 山岸 国夫

### 総務厚生常任委員会所管事務調査報告書

本委員会の所管事務調査事項について、調査経過並びに結果を下記のとおり報告します。

#### 記

#### 1. 所管事務調査項目

- (1) 人口減少対策に関する調査
- (2) 新たな自主財源確保に関する調査
- (3) 医療・福祉に関する調査
- (4) 事務の適正管理と職員の健康管理に関する調査

#### 2. 調査の経過及び結果

- (1) 調査事項 所管事務に関する調査
- (2) 調査方法 事務調査
- (3) 調査日 7月13日、8月12日、8月18日
- (4) 出席委員 山岸国夫委員長、鈴木好行副委員長、齋藤邦夫委員、酒井右一委員、菅家 忠委員、大塚純一郎委員

#### 3. 調査結果

- (1) 新型コロナウイルス感染症対応について、第7波の爆発的な感染は当町においても保育施設でのクラスター発生など町民は不安を感じている。町民に必要な情報の発信を求めた。
- (2) 人口減少対策に関する調査事項に関し当委員会は、保育所の運営について6月会議以降も引き続き保育所設置・運営などに関係する条例や規則の運用など、只見町の保育行政の在り方について調査をすすめてきた。調査経過の中で、現場の状況を確認するために説明員として保育所長の出席を求め調査した。本件については継続調査としている。

#### 意見

朝日診療所の常勤医師が10月から2名体制となる。応援医師体制を確認したが、「朝日診療所基本計画」では、常勤医師4名としている。3月会議においても「4月からの診療体制について、常勤医は9月まで3人体制となるが、勤務医の過重負担の軽減対策含め、看護師確保をはかり、早急な夜間救急患者への対応できる体制」を求めてきた。町当局は、さらに医師確保の取り組みを強化するよう求める。

以上